

第75回国民体育大会冬季大会（スケート・アイスホッケー）

話題性のある選手等調査票

都道府県名	埼玉県
-------	-----

都道府県で特別に力を入れている種目

種目	フリガナ	具体的な内容（理由など）
	紹介したい選手名	
スケート アイスホッケー		平成26年に県内に2面リンクの屋内アイススケート場が開設され、年間を通じて冬季種目競技の着実な強化が図られてきている。特にアイスホッケーは上位進出が期待できる。

話題性のある選手・有望選手一覧

出場競技 (種別・種目)	フリガナ	内容（紹介したい成績や話題性）
	選手名	
スケート 成年男子 ショート	マツツ シュウタ	昨年シーズンははワールドカップに出場し経験を積んでいる選手で、今年も第29回ユニバーシアード大会や世界ジュニア選手権大会に日本代表として出場しており、今後の活躍が期待できる選手。
	松津 秀太	
スケート 少年女子 ショート	ヨシダ ナギホ	大学に進学し、今大会から成年種別に出場する。昨年12月に行われた第43回全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会で500m5位、1000m6位と好成績を収め、今後の活躍が期待できる選手である。
	吉田 凧歩	
アイスホッケー 少年男子	いぐち あいと	アメリカのジュニアプロリーグのUSHLのドラフトに選出される。 高校一年生ながらU20日本代表で今年度の世界選手権に出場。
	井口 藍仁	
アイスホッケー 成年男子	なかい はやと	地元の青森国体で故郷に凱旋。 埼玉代表のベテランとして地元の青森撃破を目指す。
	中居 隼都	
アイスホッケー 少年男子	なかだて ようたろう	地元を飛び出して埼玉に進学。 中学時は全中準優勝。 U18日本代表。
	中舘 庸太郎	
アイスホッケー 少年男子	ざいけ こじろう	中学時は祖父母の家に下宿してアイスホッケー留学。 高校は埼玉へ進学し、今期主将を務める。 祖父母へ感謝のプレーで国体を戦う。
	在家 虎仁朗	